

別表1 法第28条第2項又は第3項に基づき換気設備が設けられた居室（換気設備を設けるべき調理室等を除く。）の換気状況評価表（A4）

注1) 室ごとに単独の換気扇がある場合など、換気設備が特定されている場合は、その名称を記入する。

注2) 「換気状況の評価」欄には、外気取り入れ口における風量測定を行うことが最も確実であり、換気量測定を行った場合は、その測定結果を記入する。これに代わる方法として、各室の二酸化炭素濃度の測定を行い、居住者数と測定値に矛盾がないか確認する等を行った場合には、その結果を記入する。

## 別表2 换気設備を設けるべき調理室等の換気風量測定表（A4）

注) 「測定風速」欄には、原則として測定した箇所の平均風速を記入する。

別表3 排煙風量測定記録表（A4）\*注1)

測定年月日	測定機器 メーカー名	型式番号等		
1	排煙機系統(機器番号等)	排煙機銘板表示 最大防煙区面積	排煙機の規定風量 $m^3 \times 1 \text{ or } 2 = m^3/\text{min}$	
2	排 煙 口			
	階 室 名	排煙口面積 (m <sup>2</sup> )	測定風速 (m/s)*注2)	測定風量 (m <sup>3</sup> /min)
				規定風量 (m <sup>3</sup> /min)
				指摘なし・要是正
				指摘なし・要是正
3	排 煙 機			
	排煙機 (番号等)	煙排出口面積 (m <sup>2</sup> )	測定風速 (m/s)*注2)	測定風量 (m <sup>3</sup> /min)
4	直結エンジン (内燃エンジン) の有無	予備電源又は直結エンジン切り替え	規定風量 (m <sup>3</sup> /min)	指摘なし・要是正
	有	無		
5	排煙系統図 (排煙機と排煙口の対応関係がわかる図を記入すること)			

注1) 本記録表は、排煙機系統ごとに記入する。

注2) 「測定風速」欄には、原則として測定した箇所の平均風速を記入する。

注3) 自主点検等による排煙風量測定記録がある場合は、実施時期、測定方法、測定値等が適正であるか否かを判定すること。

別表3-2 排煙風量測定記録表（A4） 給気式（特殊な構造の排煙設備）

測定年月日	測定機器 メーカー名	型式番号等			
1	給気送風機系統(機器番号等)	給気送風機銘板表示	給気送風機の性能(風量) m <sup>3</sup> /min		
2	排 煙 口				判 定 指摘なし・要是正 指摘なし・要是正 指摘なし・要是正 指摘なし・要是正 指摘なし・要是正
	階	室 名	排煙口面積 (m <sup>2</sup> )	測定風速 (m/s) ※注1)	
3	給 気 送 風 機				指摘なし・要是正
	吸込口面積 (m <sup>2</sup> )	測定風速 (m/s) ※注1)	測定風量 (m <sup>3</sup> /min)	規定風量 (m <sup>3</sup> /min)	
4	直結エンジン（内燃エンジン）の有無	予備電源又は直結エンジン 切り替え	4 排煙系統図 (給気送風機と排煙口の対応関係がわかる図を記入すること)		
	有 ・ 無	指摘なし・要是正			

注1) 「測定風速」欄には、原則として測定した箇所の平均風速を記入する。

注2) 自主点検等による排煙風量測定記録がある場合は、実施時期、測定方法、測定値等が適正であるか否かを判定すること。

別表3－3 排煙風量測定記録表（A4） 加圧式（加圧防排煙設備）

測定年月日	測定機器 メーカー名		型式番号等				
1	給気送風機系統(機器番号等)		給気送風機銘板表示	給気送風機の性能(風量) m <sup>3</sup> /min			
2	階	室名	遮煙開口部・空気逃し口		判定		
			空気逃し口の方式*注1)	測定排煙風速*注2 (m/s)		規定排出風速*注3 (m/s)	算定式*注3)
			1. 自然方式 2. 機械方式 3. 併用方式	<input type="checkbox"/>			
	1. 自然方式 2. 機械方式 3. 併用方式	<input type="checkbox"/>					
	1. 自然方式 2. 機械方式 3. 併用方式	<input type="checkbox"/>					
1. 自然方式 2. 機械方式 3. 併用方式	<input type="checkbox"/>						
3	直結エンジン (内燃エンジン) の有無	予備電源又は直結エンジン 切り替え	4 排煙系統図 (給気送風機と空気逃し口の対応関係がわかる図を記入すること)				
	有	無	指摘なし・要是正				

注1) 「空気逃し口の方式」欄には、該当するチェックボックスに「レ」マークを入れる。

注2) 「測定排出風速」欄には、原則として測定した箇所の平均風速を記入する。

注3) 隣接室を区画する当該区画の仕様及び隣接室の仕様に応じて、規定排出風速Vの算定式を以下の①から③のいずれかを選択し、「算定式」欄に記入する。また、当該算定式により排出風速を算出し、「規定排出風速」欄に記入する。この場合において、Vは排出風速、Hは遮煙開口部の高さを表す。  
 ① $V = 2.7\sqrt{H}$  ② $V = 3.3\sqrt{H}$  ③ $V = 3.8\sqrt{H}$

注4) 自主点検等による風速測定記録がある場合は、実施時期、測定方法、測定値等が適正であるか否かを判定すること。

別表4 非常用の照明装置の照度測定表 (A 4)

測定年月日	測定機器 メーカー名	型式番号等		
光源の種類	最低照度の測定場所		最 低 照 度 (1 x)	判 定
	階	部屋・廊下等		
白 熱 灯				指摘なし・要是正
螢 光 灯				指摘なし・要是正
その他 ( )				指摘なし・要是正

(別紙)

注 1) 「測定位置」欄には、「出入口付近」、「右壁中央付近」のように明記する。

注 2) 「光源の種類」欄には、白熱灯、蛍光灯、その他の別及び電池内蔵のものにあっては、(内)と付す。